



最初にお読みください

# TenQ AT-TQ2403 リリースノート

この度は、AT-TQ2403 をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。  
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用前のご理解  
いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。  
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

## 1 ファームウェアバージョン 1.1.1

## 2 本バージョンで修正された項目

ファームウェアバージョン 1.1.0 から 1.1.1 へのバージョンアップにおいて、以下の項目が  
修正されました。

- 2.1 妨害波の影響がある環境にて、特定チャンネルを使用すると、通信遅延が発生する場合  
があることを修正しました。

## 3 本バージョンでの制限事項

ファームウェアバージョン 1.1.1 には、以下の制限事項があります。

### 3.1 本製品のご使用にあたって

 **参照**「ユーザーマニュアル」38 ページ

- 本製品の起動中は、ネットワークの使用をお控えください。
- 本製品の Web 設定には、必ず「Microsoft Internet Explorer 6.0」をご使用ください。

### 3.2 設定ファイルの保存について

 **参照**「ユーザーマニュアル」110 ページ

暗号化して保存した設定ファイルを読み込んで復元させた場合、設定が反映されません。設定  
ファイルを保存するときは、「Encrypt the configuration file」チェックボックスにチェックを  
つけないで保存してください。

### 3.3 syslog サーバーの指定について

 **参照**「ユーザーマニュアル」83 ページ

「Relay Host」入力欄には文字数の制限がありません。IP アドレスを正確に入力してください。

### 3.4 WDS について

 **参照**「ユーザーマニュアル」99 ページ

「Remote Address」で既存の MAC アドレス設定を上書きした場合は、設定終了後に必ず本製  
品を再起動してください。

---

### 3.5 初期化について

 **参照**「ユーザーマニュアル」110 ページ

「To Restore Factory Default Configuration ...」から再起動を行った場合、鍵ペア生成のために数分（最長 10 分程度）かかることがあります。再起動が完了するまで、電源を抜かないでください。

---

### 3.6 アップデートについて

 **参照**「ユーザーマニュアル」112 ページ

- ルーター経由でファームウェア更新を行うと、動作状況を把握できなくなる場合がありますが、約4分後にはファームウェアが更新され正常に起動します。設定を続ける場合は、再度本製品の Web 設定画面に接続してください。
- 「New Firmware Image」で空ファイルを指定すると、エラーが表示されます。

---

### 3.7 SNMP について

 **参照**「ユーザーマニュアル」107 ページ

本製品を起動してから長時間（8 日間程度）経過すると、MIB-II の system.setUpTime の値が正しくなくなることがあります。

---

### 3.8 VWN の設定について

 **参照**「ユーザーマニュアル」97 ページ

- VWN 設定タブで、各々の VWN を有効にし、いったん無効にしてから再度有効にすると、VWN の設定のうち、VLAN ID の設定だけが削除されます。SSID やセキュリティーなどの設定は残ります。
- VWN 設定タブで、「Mode」に「Static WEP」を選択すると、セキュリティーの認証方式で「Authentication」の選択ができなくなります。実際には Open system 認証が行われています。
- 有効な VWN の数が増えると、MAC アドレスフィルタリングの設定が、すぐに反映されないことがあります。VWN と MAC アドレスフィルタリング機能を併用する場合は、MAC アドレスフィルタリングの設定後に本製品を再起動してください。

---

## 4 ユーザーマニュアルの補足

同梱の CD-ROM に収録されているユーザーマニュアル (613-000584 Rev.B) の補足事項です。

---

### 4.1 入力文字列について

 **参照**「ユーザーマニュアル」60, 91, 110 ページ

本製品の web マネージメント設定では、文字列の入力に半角英数字のみを使用できます。

- 名前に ASCII 以外の文字コードを含むユーザー情報は編集できません。
- 名前に ASCII 以外の文字コードを含む暗号化された設定ファイルを読み込むことはできません。
- ”（ダブルクォート）を含むネットワーク名 (SSID) は使用できません。

---

## 4.2 VWN について

 **「ユーザーマニュアル」 88, 97 ページ**

- VWN 機能を有効にすると、AP クラスター機能が動作しないことがあります。VWN と AP クラスター機能を併用する場合は、「Ethernet Settings」タブの、「Internal Interface Settings」の「VLAN ID」と「Management VLAN ID」に同じ値を設定してください。
- 有効な VWN の数が増えると、本製品の CPU の負荷が高くなりスループットが低下します。有効にする VWN の数は、5 個までにするをお勧めします。

---

## 5 未サポート機能

以下の機能はサポート対象外ですので、あらかじめご了承ください。

---

### 5.1 日本語表示について

 **「ユーザーマニュアル」 50 ページ**

Web GUI の言語切り替えで、日本語を表示することができますが、これは未サポートです。

